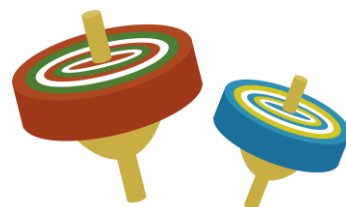


シュロの会たより

平成30年1月21日発行
発行責任者：シュロの会
NO124

シュロの会会長 年頭御挨拶



本年もよろしくお願ひいたします！

良い年になりますように！

昨年は日本で世界で色んなことが起こりました。自然界では異常気象による豪雨、干ばつ、もう地球の終わりが近いのかなと思わせることが地球規模で起きています。

世界では、貧困と人種格差などによる内戦やテロと血なまぐさいことが日常的に勃発し、現在もやみません。

国内では、総選挙で自民党の圧勝で集団的自衛権を中心にした安全保障の問題や、憲法9条の改悪の動きなど平和が脅かされそうな状況がでてきています。

なんとしても、穏やかな世の中であって欲しいものです。

さて、精神保健の分野では政府の一昨年に起きた相模原事件を契機に、精神障害者を治安維持対象とするような精神保健福祉法の改悪の動きがあったり、神奈川県大和市の精神科病院で起きた、ニュージーランド人青年の身体拘束による？死亡事件など、あまりいいニュースはありませんでした。

家族会では東京つくし会が4月に創立50周年を迎えます。半世紀もの歴史を築いてきた先輩の皆さんに感謝を申し上げます。

それから、精神障害者を東京都心身障害者医療費助成（マル障）の対象にするための活動では、昨年11月16日にマル障実現都民集会が開かれシュロの会からも参加しました。

この集会の様子はNHKニュースでも取り上げられ、大きな関心呼びました。引き続き実現に向けた活動が必要です。

シュロの会も今年で22年目となります。会員の皆様とともに歩んでまいりたいと思います。

皆様の健康とご多幸をお祈り申し上げます。

シュロの会 会長 植松 和 光



トピックス

…前回号までの抜粋…

【年齢階層別の障害者数】

1 身体障害者

在宅の身体障害者386.4万人の年齢階層別の内訳をみると、18歳未満7.3万人(1.9%)、18歳以上65歳未満111.1万人(28.8%)、65歳以上265.5万人(68.7%)であり、70歳以上に限っても221.6万人(57.3%)となっています。

2 知的障害者

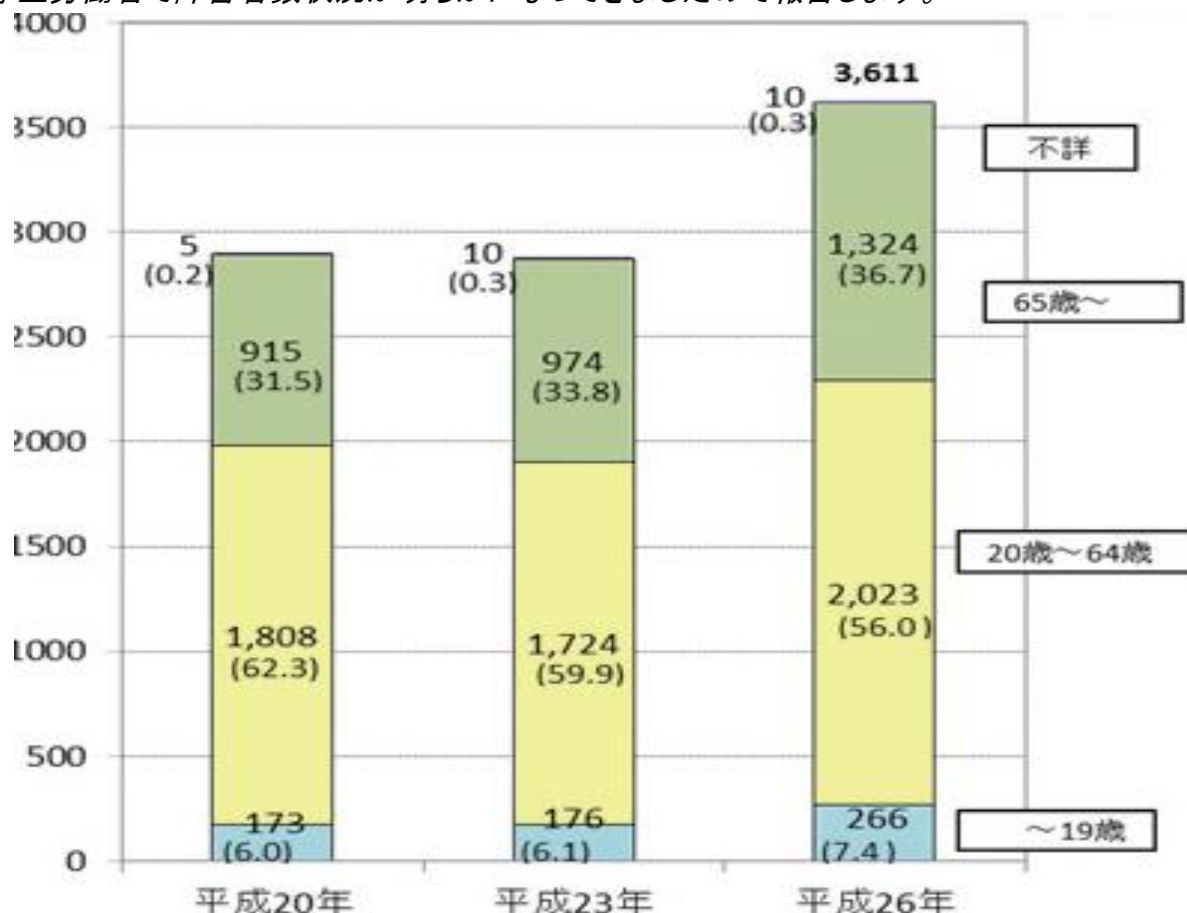
在宅の知的障害者62.2万人の年齢階層別の内訳をみると、18歳未満15.2万人(24.4%)、18歳以上65歳未満40.8万人(65.6%)、65歳以上5.8万人(9.3%)となっています。身体障害者と比べて18歳未満の割合が高い一方で、65歳以上の割合が低い点に特徴があります。

3 精神障害者

外来の精神障害者361.1万人の年齢階層別の内訳をみると、20歳未満26.6万人(7.4%)、20歳以上65歳未満202.3万人(56.0%)、65歳以上132.4万人(36.7%)となっており、調査時点の平成26年の高齢化率26.0%に比べ、高い水準となっています。

65歳以上の割合の推移をみると、平成20年から平成26年までの6年間で、65歳以上の割合は31.5%から36.7%へと上昇しています。

～厚生労働省で障害者数状況が明らかになってきましたので報告します。～



図表4 年齢階層別障害者数の推移（精神障害者・外来）

資料：厚生労働省「患者調査」（平成26年）より厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部で作成

今後の活動予定



～ミニ交流会／家族相談会のご案内～

日頃抱えている悩み、心配ごとなど少し時間をかけて話したい方、初めて参加する方などの交流の場です。皆様お気軽に是非ご参加下さい。

- 1 日時：2018年3月25日（日）午後1時30分
- 2 会場：くにたち福祉会館 会議室
- 3 場所：国立市富士見台2-38-5

・・・【講演会のご案内】・・・

☆「大人になってわかる発達障害」

講師：東京大学医学部付属病院 精神神経科 精神科医 近藤 伸介氏

開催日 2月3日（土）

会場 三鷹産業プラザ703-705会議室 120名先着申し込み順

場所 東京都三鷹市下連雀3-38-4

主催 巣立ち会 ☎0422-34-2761

☆「抗精神病薬について ～上手な服薬、正しい知識を学ぼう」

講師：薬剤師 遠藤 洋氏

開催日 2月8日（木）

会場 高円寺障害者交流館1F 申込不要

主催 杉並家族会

問合せ あおば福祉会リブレ ☎03-3392-7946

☆「妄想・幻覚・幻聴への理解と対応」

講師：大泉病院社会医療部長 山澤 涼子氏

開催日 2月10日（土）

会場 新宿区立障害者福祉センター

場所 杉並区高円寺南2-24-18

主催 新宿フレンズ ☎03-3987-9788

☆「都立中部総合精神保健福祉センターの事業について」

講師：都立中部総合精神保健福祉センター所長 熊谷 直樹氏

開催日 2月17日(土)

会場 さくらぼーと3階研修室

場所 東京都世田谷区松原6-41-7

主催 世田谷さくら会 ☎03-3308-1679

☆ みんなねっとフォーラム

『地域で共に暮らす-愛南町の取り組みから-』

講演：愛媛県公益財団法人正光会御荘診療所 所長・精神科医 長野敏宏氏

開催日 3月2日(金) AM10:00~PM4:00

会場 帝京平成大学池袋キャンパス

場所 東京都豊島区東池袋2-51-4

主催 みんなねっと

各講演会等の参加申込み・お問合せは、主催者までお願いします。

自由広場

会員の皆様からのコメントをお待ちしております。

コメントは、家族会・ミニ交流会時やホームページのお問合せメールでお受けしています。

40文字以内でお願いします。(編集部)

グループホーム探しをしていた高3生は、10月下旬に入居しました。一人暮らしは厳しくて夜には不安になる等予想外のことも起こり、3週間後に入院しました。残念です。これが彼の人生の糧となりますように…… (ま)

当事者(本人)＝病気の子弟と社会(企業)、治療者(病院及び医師等)がバランスよく判断する事が難しいのではないかと思います。今の日本の障害者の職業選択が大変であろうということを親が理解することが大切と思う
戦火の嬰子



編集後記

明けましておめでとうございます。昨年は夏から一気に冬本番となり、師走の時期は寒さも厳しかったです。そのような中、年末に痛ましい事件が起きました。大阪府寝屋川市において自宅に長女(33)の遺体を放置したとして両親が逮捕された事件で、2人が長女をプレハブの部屋に閉じ込めたことについて「精神疾患で暴れることがあり、周囲に知られたくなかった」と供述しているようですが真相は捜査中です。病気に対する偏見や病気の知識の低さに原因であったのでしょうか？二度とこのような事件が起きないでと願うばかりです。

